

平成30年度
第7回障害者支援施設部会全国大会
〔東北地区岩手大会〕
開催要綱

**大会
テーマ**

「幸福づくりへの創造～障害者支援施設のこれから～」
－復興支援への感謝の気持ちを込めて東北の地より－

大会趣旨

平成30年4月より、新たな障害福祉サービス等報酬改定が実施されました。併せて、既に次回報酬改定に向け検討課題（13項目）が示されました。共同生活援助サービスには、日中サービス支援型共同生活援助が創設されるなど、改めて入所機能と障害者支援施設のあり方等が問われているのではないのでしょうか。

2006（平成18）年から国は地域生活移行者の数値化、入所定員の削減を掲げ推進してきました。しかし、全国的に障害者支援施設（支援施設）の利用を叶えられない「待機入所者問題」の顕在化など、家族の支援施設へのニーズが高まってきているのではないのでしょうか。私たち支援者は、このような背景を踏まえ、利用者個々の「幸福とは？」を問いかけながら、「幸福を感じる生活環境」と「支援の質の向上」を念頭に、今後の「障害者支援施設のあり方」について検討していきたいと思えます。

併せて、質の高い支援を追求していく中で「障害者総合支援法」の正式な名称である「障害者の日常生活および社会生活を総合的に支援するための法律」に明示されているように日常生活の援助（支援）に留まらず、憲法13条に保障される「幸福追求権」を具現化していくためにも、その人らしい生活支援の充実を図っていく必要があると考えます。

前年度の高知大会のサブテーマでもあった「障害者支援施設のあり方を問う」について、継続して検討するとともに、利用者個々の幸福追求という視点に立ちながら、東北の地より研修を深めていきたいと思えます。

主 催	公益財団法人 日本知的障害者福祉協会 障害者支援施設部会 東北地区知的障害者福祉協会 岩手県知的障害者福祉協会
後 援 (予 定)	岩手県、盛岡市、社会福祉法人岩手県社会福祉協議会 一般社団法人岩手県手をつなぐ育成会
開 催 日	平成31年1月30日（水）・31日（木）
会 場	岩手県盛岡市 ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING
参 加 対 象	障害者支援施設部会関係事業所及び関連施設・事業所等の管理者、職員および関係者等
参 加 費	・会員施設 1人 13,000円 ・非会員施設 1人 15,000円 ・その他（家族等）1人 15,000円 ・情報交換会 1人 7,000円
定 員	550名

① 12:30 ~ 13:00 受 付**②** 13:00 ~ 13:30 開会式

【開会宣言】岩手県知的障害者福祉協会 会長 鷹觜 武寿

【主催者挨拶】日本知的障害者福祉協会 会長 井上 博

東北地区知的障害者福祉協会 障害者支援施設部会 部会長 中村 伸二

【来賓祝辞】

③ 13:30 ~ 13:55 報 告

『障害者支援施設の現状と展望

—障害者支援施設のあり方に関する実態調査委員会における検討状況報告—』

報告者：日本知的障害者福祉協会 副会長 樋口 幸雄 氏

④ 13:55 ~ 14:30 復興報告

『東日本大震災被災地復興報告と福島県の現状』

報告者：東北地区知的障害者福祉協会 災害対策委員会 委員長 鷹觜 武寿

⑤ 14:30 ~ 14:45 休 憩**⑥** 14:45 ~ 16:15 講 演

『幸せな暮らしを支援するために～障害者支援施設のこれから～』

講師：古川 慎治 氏

(独立行政法人国立重度知的障害者総合施設 のぞみの園 事業企画部 次長)

⑦ 16:15 ~ 17:35 鼎 談

【テーマ】『震災体験から見えてきた、幸せづくりの施設支援』

登壇者：桜田 星宏 氏（秋田県：社会福祉法人秋田虹の会 理事長）

登壇者：久保田 博 氏（岩手県：社会福祉法人江刺寿生会 わかくさ 施設長）

登壇者：芦馬 謙二 氏（福岡県：社会福祉法人豊徳会 理事長・統括施設長）

進行者：祐川 暢生 氏（北海道：社会福祉法人侑愛会 侑愛荘 施設長／

障害者支援施設部会 副部会長）

⑧ 17:35 ~ 17:45 閉会挨拶

日本知的障害者福祉協会 障害者支援施設部会 副部会長 祐川 暢生

次期開催地区（北陸地区新潟県）挨拶

新潟県知的障害者福祉協会 会長 小嶋 眞 氏

⑨ 18:45 ~ 20:45 情報交換会

■第 1 分科会 『障害者支援施設のこれから～地域の拠点としての新たな提案～』

国の方針として平成 32 年度末までに各市町村又は圏域ごとに少なくとも 1 カ所は「地域生活支援拠点事業所」を整備する目標が掲げられました。その拠点機能の中には、在宅支援のため緊急受入機能の整備や 24 時間相談体制・体験利用の機能等も盛り込まれています。これまで、障害者支援施設の多くは、地域の障害福祉の核としてセーフティネット的な役割を担う意味でも、短期入所支援等を通して対応してきたことと思います。地域共生社会が推進される中で、我々障害者支援施設として取り組んできたソーシャルワークに依拠した、これまでの実践の歴史を踏まえながら、地域の拠点としての新たな取り組み事例等を中心に発表していただき、今後の障害者支援施設の方向性等について協議していきたいと思います。

- 9:00 ～ 9:10 日程・趣旨説明・登壇者紹介
9:10 ～ 10:10 発表① 「あふれる入所待機者にいかに向き合うか
～児童期から入所させない支援・地域づくりの実践～」
前田 研介 氏（大阪府：社会福祉法人なにわの里 理事長）
10:10 ～ 10:15 休憩
10:15 ～ 11:15 発表② 「地域の方たちが求めているのは～入所支援から地域支援へ～」
高橋 繁夫 氏（宮城県：認定 NPO 法人さわおとの森 副理事長）
11:15 ～ 11:50 質疑応答・討議・講評等
11:50 ～ 11:55 まとめ（進行）
12:00 終了・解散

進 行：藤田 和俊 氏（岐阜県：社会福祉法人西南陽光福祉会 緑の丘 施設長／
障害者支援施設部会 東海地区代表）

■第 2 分科会 『障害者支援施設における実践の先にみえるもの』

障害者総合支援法の基本理念には、日常生活支援・社会生活支援が共生社会を実現するため社会参加の機会の確保及び地域社会における社会的障壁の除去に資するよう総合的かつ計画的に行われることが掲げられています。これまでも障害者支援施設では、地域の一員として様々な交流活動や利用者の外出・公共機関の利用支援等幅広いメニューで取り組んできたことと思います。利用者それぞれの幸福な暮らしを追求し、「満足した」「幸せ」という評価を得るために取り組んできた実践事例を通して、これからの障害者支援施設の支援等について検証していきたいと思います。

- 9:00 ～ 9:10 日程・趣旨説明・登壇者紹介
9:10 ～ 10:10 発表① 「障害者支援施設における地域とのかかわりと共生」
天良 昭彦 氏（静岡県：駿豆学園管理組合 駿豆学園 園長）
10:10 ～ 10:15 休憩
10:15 ～ 11:15 発表② 「ボーダレスな社会を目指して～るんびにい美術館の実践を通して～」
三井 信義 氏（岩手県：社会福祉法人光林会 理事長）
11:15 ～ 11:50 質疑応答・討議・講評等
11:50 ～ 11:55 まとめ（進行）
12:00 終了・解散

進 行：木村 勝也 氏（大阪府：社会福祉法人産経新聞厚生文化事業団 第2三恵園 施設長／
障害者支援施設部会 近畿地区代表）

■第3分科会『より良い支援を推進するための人材育成・確保について』

ここ数年来福祉分野においての人材不足に関する深刻な状態が続いています。現在まで「待遇改善」を中心に事業所としても人材確保のための取組みを強化してきたことと思います。しかしながら人材を確保することは厳しさを増す一方で、特に人口の減少が続く地方では、なおさら閉塞感が漂っていることと思います。待遇改善はもちろんですが、この仕事の魅力をアピールしながら、適切な人材確保を推進していくことは必要不可欠なことと考えます。支援の基本は当然「対人援助」にありますが、それを支える人材をいかに確保し育成するかについて先駆的に取り組んでいる事業所の例を通して、効果的な人材育成・確保等についてのヒント獲得につなげたいと思います。

- 9:00～9:10 日程・趣旨説明・登壇者紹介
9:10～10:10 発表① 「知的障害福祉施設・事業所の人材確保について」
太田 和男 氏
(日本知的障害者福祉協会 常任理事)
10:10～10:15 休憩
10:15～11:15 発表② 「障害者支援施設の機能を活かした人材育成
～サービス評価とカンファレンスによる専門職の育成～」
渡辺 陽一 氏
(新潟県：社会福祉法人のぞみの家福祉会 緑風園 施設長／
障害者支援施設部会 北陸地区代表)
11:15～11:50 質疑応答・討議・講評等
11:50～11:55 まとめ(進行)
12:00 終了・解散

進行：佐久間 智 氏 (千葉県：社会福祉法人野栄福祉会 しおさいホーム 施設長／
障害者支援施設部会 関東地区代表)

==== 【大会内容に関するお問い合わせ (大会事務局)】 =====

第7回障害者支援施設部会全国大会 (東北地区岩手大会) 実行委員会
〒020-0831 岩手県盛岡市三本柳8地割1番3 岩手県社会福祉協議会内
岩手県知的障害者福祉協会事務局
TEL : 019-637-2700 FAX : 019-637-4255

==== 【大会申込・宿泊に関するお問い合わせ】 =====

名鉄観光サービス株式会社盛岡支店
(総合旅行業務取扱管理者：吉田明弘)
〒020-0022 盛岡市大通3-3-10 七十七日生盛岡ビル9階
TEL : 019-654-1058 FAX : 019-654-1044
営業時間：平日9:00～18:00 (土・日・祝日休業)
担当：菅野、佐々木、大川